

2013年2月14日

福井環境事業株式会社

固定価格買取制度による太陽光発電事業を開始

～福井県内の中小企業として先行事例となる定格出力 300kW の本格的商業設備～

福井環境事業株式会社（代表取締役社長：二木和則 本社：福井市角折町）は、自社の二日市リサイクルセンター（福井市二日市町）に定格出力 **300kW** の太陽光発電設備を設置し、「二日市ソーラー発電所」として2013年2月13日より営業運転を開始しました。

福井県内で中小企業が手掛ける太陽光発電事業としては本格的な商業規模であり、営業運転を開始した先行的事例となります。

二日市ソーラー発電所は、経済産業省の再生可能エネルギー発電設備の認定を受けており、昨年7月から開始した固定価格買取制度により北陸電力へ全量売電します。

また本事業は福井県より経営革新計画の承認を受けており、積雪地帯の福井県下では事業用太陽光発電の実績が少ないため、本事業ではデータ計測を行いノウハウを蓄積して、太陽光発電事業の投資効果の検証や、新規参入者への導入サポートも行っていく予定です。

太陽光発電パネルは昭和シェル石油グループのソーラーフロンティア社製 CIS（薄膜系）モジュールで、当センターの2棟の屋根上に90W×3336枚のパネルを設置しました。

総事業費は約1億3千万円、年間発電予想量は約26万kWh（一般家庭の年間消費電力の約70世帯分に相当）です。

二日市リサイクルセンターでは平成15年より、家庭から出されるプラスチック製容器包装や空缶、ペットボトルなどの資源ごみをリサイクルしています。当センターには年間500人以上の小中学生や一般市民の方々が見学に訪れており、今後は太陽光発電を見学ルートに加えて、更なる環境教育・啓発活動に貢献していきたいと考えています。



完成鳥瞰図

（お問い合わせ先）

福井環境事業株式会社
二日市リサイクルセンター

〒910-0109
福井市二日市町 19-8
TEL 0776-55-3500
FAX 0776-55-3501
URL <http://www.fkjc.co.jp>